

医学教育研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部医療人育成推進センターでは、下記の医学教育研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：GPA（Grade Point Average）を用いた 地域枠入学者と非地域枠入学者の医学部在学時学修成績の比較

1. 研究の概要

人口少数地域での医師不足は世界共通の課題であり、本邦においても同様です。そのような中で、本邦では地域に根差した医師の養成を目的とした地域枠入試制度が広く実施されており、医師の地域偏在解消への効果が期待されています。

一方で、①地域枠入試制度のほとんどは、出身地や高校からの推薦等の条件を満たした学生のみが出願可能であるため、一般入試選抜と比較し志願者数ははるかに少なくなること、②地域枠の入試選抜では一般入試選抜と比較し学力試験がそれほど重視されないこと、などの理由により地域枠入学者の学業成績が懸念されています。入試選抜において二次学力試験での評価を受けなかった地域枠学生の通算 Grade Point Average(GPA)は一般入学学生よりも高いとの報告もありますが、地域枠に焦点を当てた入試区分と学修成績の関連を検討する研究は非常に限られている現状です。

そこで今回、宮崎大学医学部医学科における入試区分の学修成績への影響の検討を目的に本研究を行います。

【研究責任者】

宮崎大学医学部医療人育成支援センター臨床医学教育部門 小松 弘幸

2. 目的

本研究は、宮崎大学医学部における地域枠入学者と非地域枠入学者の在学中の学修成績を履修科目成績に単位数の重み付けをした平均値である GPA を比較することで、本学医学部医学科における入試区分の学修成績への影響を検討することを目的としています。

なお、この研究は、地域枠入試制度に関連する新しい知識を得ることを目的として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、研究機関の長による実施許可日から 2028 年 3 月まで行われます。

4. 対象者

2015～2024 年度の 10 年間に本学医学部医学科を卒業した方です。

5. 方法

本学医学部医療人育成課教務係が有する研究対象者の入学および在学時データ（入試区分、入学時年齢、性別、在学中の単年度毎の GP および単位数、在学中の通算 GPA、留年の有無と時期、医師国家試験（新卒時）の可否、卒後の進路（臨床研修病院））を利用させていただき、これらの情報を

もとに在学時学修成績を解析し、入試区分の学修成績への影響を検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内、また個人情報の保護に支障のない範囲で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、法人運営費で賄われます。

なお、本研究の研究責任者と研究分担者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部医療人育成推進センター

氏名 中村 佳菜子

電話：0985-85-8305

FAX：0985-85-7239